

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	つしま海道音楽祭			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	対馬市	文化交流・自然共生課	阿比留 崇徳	0920-53-6111
事業期間	開始年	平成 27 年 6 月 1 日 (3 年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[補助金]			
実施期間	(開始日) H29 年 8 月 22 日 (完了日) H30 年 3 月 30 日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	対馬市民		国境の島である対馬は、古くから大陸との交流が盛んに行われており、その強みを生かし日韓のアーティストによる音楽祭を実施した。過疎化・少子高齢化が進む中、音楽を通じて対馬の活性化を図るとともに、対馬を訪れる方に対馬の自然の美しさ、素晴らしさをアピールし観光促進につなげる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	下記イベントへの補助金交付を行った。 イベント名：つしま海道音楽祭 2018 開催日時：平成 30 年 3 月 24 日 主催：つしま海道音楽祭実行委員会 会場：あそうベイパーク 内容：日韓のアーティストによる音楽祭を開催した。 宮沢和史、JUNIEL (韓国)をはじめ計 7 組のアーティストを招聘し、音楽をとおして対馬の活性化を図るとともに、対馬の魅力をアピールし、観光促進につなげた。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	つしま海道音楽祭と同様の目的・内容であり前身となる「ちんぐ音楽祭」が、平成 8 年から平成 25 年まで対馬市(合併前は旧美津島町)の補助事業として開催されていた。 このイベントの継続を望む市民がつしま海道音楽祭実行委員会を結成し、平成 27 年度から「つしま海道音楽祭」と名前を変更して開催しており、対馬市が補助金を交付している。			
(経緯・現状)				
つしま海道音楽祭は、平成 27 年度に始まり今年度で 3 回目の開催となる。 つしま海道音楽祭集客実数 平成 27 年度：381 人、平成 28 年度：422 人、平成 29 年度 211 人				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)		6,670,000	6,400,000	6,400,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金		3,000,000	3,000,000				
	一般財源	6,670,000	3,400,000	3,400,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	音楽祭入場者数	音楽祭に参加し、日韓間の音楽をとおした交流を行った人数		目標	1,000人	680人	450人
					実績	381人	422人	211人
					目標達成率 (%)	38.1%	62.1%	46.8%
	②				目標			
					実績			
				目標達成率 (%)				

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
	妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 現在、つしま海道音楽祭は全事業費の約84%が補助金であり、補助金の交付を廃止した場合、現在と同規模の音楽祭の開催は厳しいものとなる。

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した		・音楽祭開催の会場と時期の変更 ・音楽祭についての広報不足	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った			
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない		(工夫の内容・工夫の余地がない理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		これまで、音楽祭は8月に対馬グリーンパークで開催されていたが、今回は3月にあそうベイパークで開催された。定着していた会場・時期からの変更であったため、市民に対し変更事項等を周知徹底し、通常にも増して音楽祭の広報をすべきであった。	
実施予定 期 日	H30年度			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能		対馬市が主催する同様の事業はない。		
<input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能		他に市民団体による類似の事業はあるものの、現時点での統合の可能性はない。		
<input type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない			
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input checked="" type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		音楽祭入場者(受益者)から入場料を徴収しており、音楽祭の事業費に充当している。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今回の開催場所となったあそうベイパークは、これまでの会場に比べ交通の便に劣り、3月という時期も野外音楽祭開催にふさわしい気候ではなかった。会場や時期について来場者に配慮するように実行委員会に再考を促した上で、広報活動にも一層力を注いで取り組んでいく。				